

CE セミナーOB 会のご案内

CE セミナーOB 会では、例年 1 月に講演会を開催しております。今回は別紙にありますように東京都開業の岡口守雄先生と CE セミナー講師の五十嵐尚美先生を招聘しての 1 日講演会です。OB 会の先生は無料で参加いただけます。是非ご参加ください。

演題項目、抄録、略歴は、別紙を参照ください

開催日時：平成 31 年 1 月 20 日(日) 10:00~17:00

開催場所：名古屋駅前・トヨタビル・ミッドランドスクエア 3 階
野村證券セミナー室

参加費：CE セミナーOB 会会員の先生は無料、その他の参加者は 16,000 円/1 人(昼食代を含む)、

定員：200 名

申込方法：下記の用紙に必要事項を記入の上、平成 30 年 12 月 31 日までにファックスまたは郵送で月星歯科クリニック内 CE セミナー事務局までお送り下さい。参加費のお振込みについては後日連絡をいたします。

申込用紙 (2019 年 CE セミナーOB 会講演会)

医院住所 (自宅住所) (自宅の場合は自宅に○)	〒	
医院名 (自宅の場合は記入しない)		TEL FAX
(フリガナ) 参加者名	OB 会会員 / 非会員 E-mail address:	

申込先：〒497-0050 愛知県海部郡蟹江町学戸 6 - 8

TEL & FAX 0567-95-6666 FAX 専用番号：0567-55-7809

(医)月星歯科クリニック内 CE セミナー事務局

講師：岡口守雄先生

演題：MTA を用いた歯髄・歯牙保存の最前線

抄録：従来の基準では抜髄と思われるケースにおいても感染源を除去した後に MTA を覆髄材として用いると、予後良好のまま経過するケースが見られるようになってきました。これは MTA の封鎖性と修復象牙質の形成能が従来の覆髄材よりはるかに高い事によります。さらに歯髄が一部感染してしまっているケースにおいても、その感染している歯髄のみを可及的に除去し、MTA で覆髄する事で残った歯髄を保存する事すら可能になってきました。

また、難治性根尖性歯周炎において根管内の複雑な形態の中にある感染源を、直接見て除去できるインスツルメント「OK マイクロエクスカ」と根管を確実に封鎖できる MTA を用いる事で治癒へと導く事が可能になってきました。

今回、通常の治療では保存が困難であると思われる歯髄の保存や難治症例となっている感染根管治療について、私の数多くの症例を、動画を交えてお話させていただきます。歯髄保存、歯牙保存の最前線のキーポイントが明日からの臨床にご活用頂ければ幸いです。

氏名：岡口守雄（おかぐちもりお）

略歴

- 1976年 明治大学政治経済学部経済学科卒業
- 1986年 岩手医科大学歯学部卒業
- 1993年 東京都千代田区にて開業

所属

- 日本臨床歯科医学会東京支部（東京 SJCD）理事
- マイクロスコープインストラクター
- 日本顕微鏡歯科学会理事
- 日本歯内療法学会会員
- 日本顎咬合学会指導医
- カールツァイス公認マイクロスコープインストラクター
- AMED(academy of microscope enhanced dentistry)会員

演者：五十嵐尚美先生

演題：高維持力機能総義歯

抄録：現在は画一的なメーカー主導の総義歯製作法が主流である。それは習得しやすく一定の成果を出すことが期待できる。しかし、それに当てはまらない症例では結果を得られない。

2018年にクインテッセンス出版株式会社より「生体に優しい総義歯製作法～高維持力機能総義歯学～」・医療情報研究所よりDVD教材「高維持力機能総義歯 理論で理解 失敗しない総義歯臨床の5条件」を発売するに至った。これは、2013年より月星歯科クリニックでの総義歯コースをまとめたものである。これらには、個々の患者の条件(顎堤条件, 無歯顎に至った口腔歴や現在の顎位, 有歯顎時の咬合からくる咀嚼習慣など)を診断した後、個々に適した治療計画を立案し材料を正確に使用することにより「維持と機能を備えた総義歯」を装着させることが出来ることを解説した。それは常に保険外診療を選択する必要もなく十分な患者満足を引き出すことが出来る。「義歯が入っていないみたい, 自分の歯のような感じ」と言われる総義歯治療とは何か?を講演したい。

氏名：五十嵐尚美 (いがらし なおみ)

略歴：

1991年 日本大学松戸歯学部卒

1994年 いがらし歯科医院開業

2007年 いがらし歯科イーストクリニック開業

役職等：

日本大学松戸歯学部歯周治療学非常勤研究員、宇都宮衛生士学校障害者歯科講師

銀座深水歯科総義歯臨床実技コース、チェアーサイドインストラクター、

CEセミナー高維持力機能総義歯講師、日本歯周病学会認定医、日本障害者歯科学会会員

日本自家歯牙移植外傷歯研究会会員、日本老年歯科学会会員、臨床研修指導医

とちぎ歯の健康センター実行委員、宇都宮済生会病院周術期口腔ケア室担当医